



熊本県代協ニュース

〈発行者〉 一般社団法人 熊本県損害保険代理業協会 会長 井上浩一 文責:中山 貴夫
 熊本市南区近見7丁目8番45号 TEL 096(288)1512 FAX 096(288)1513
 E-mail (旧) k-daikyo@h4.dion.ne.jp (新) info@k-daikyo.or.jp
 熊本県代協ホームページ(URL) <http://www.k-daikyo.or.jp>

第49期 平成26年度 通常総会 会員懇談会・懇親会開催

平成26年5月21日(水) ニュースカインにて、通常総会を開催しました。170名(委任状含む)の正会員が出席。議事では、7議案について審議され、全議案が可決・承認されました。

今総会では、理事、監事の任期満了に伴い、井上浩一新会長(代表理事)体制がスタートしました。

また、退任される、尾場瀬前会長に感謝状と記念品が贈呈され、優秀支部として中央支部(久保支部長)が表彰されました。



総会に先立ち、尾場瀬会長から、下記の挨拶がありました。

【尾場瀬会長あいさつ要旨】

本日は本会の第49期通常総会にご出席頂きありがとうございます。

ご存じの通り、今総会は役員改選の総会になります。私も会長として2期4年間、会員増強・会員の資質の向上・人材の育成を旗印に事業を展開してきました。結果が出ているかと言えばまだまだでしょう。後に続く役員の皆様に、引き継いでいきたいと思えます。

会員増強ですが、全国的にみれば、会員は減少しています。現在熊本は組織率51%強で4年間240店をキープしてきました。しかしそういう中でも、会員を増やしている代協もあります。会員を増強している代協に習い、熊本も増強に転じるような施策を講じる必要があります。それには会員全員で考え、行動することが大事です。

会員の資質の向上も、消費者の信頼と期待に応えるには、自ら募集人としての資質を向上させる行動が必要です。それにはまず、「損害保険大学課程コンサルティングコース」の受講が最適だと考えます。熊本の代理店240店の1,300人の募集人全員に『損害保険トータルプランナー』を目指して頂きたいと思えます。

3つ目は本会を背負って立つ人材(ひと)がたくさん必要です。若い募集人に青年部・女性部に入会し人財(ひと)作りに励んで頂きたいと思えますし、支部活動にも

積極的に参加して欲しいと思います。

話は変わりますが、情報の収集に、もっと敏感になって貰いたいと思います。日本代協・熊本県代協にはたくさんの情報が集まります。この情報を会員の皆さま一人一人に確実に伝わるよう、熊本は3つの方法で発信しています。

1つは支部例会で伝えて頂けるよう、支部長委員長会で支部長に伝達しています。支部例会に必ず参加して下さい。

2つ目はホームページです。毎月月初に更新していますので、ホームページを開いてみて下さい。

3つ目はメールと県代協ニュースです。メールを毎日開く癖をつけて下さい。県代協ニュースを3カ月に一度発信しています。

先日ある会員の方から「私は会費に見合う恩恵を受けていない」と言われました。恩恵は現金で貰うものばかりではないはず。お金に代え難い「情報」を先の3つの方法で発信しています。

この3つの情報発信には人・金をたくさん注ぎ込んでいます。もっと積極的に情報収集をして頂きたいと思います。

来年平成27年度は昭和41年九州損害保険代理業協会から独立して創立50周年を迎えます。本総会後から準備を始め来年10月に記念式典を挙げる予定にしております。予算案にもその費用を盛り込んでいますので、ご審議を頂きたいと思います。

最後に、会長を退任するにあたり、多くの会員の皆さま、そして役員の方々に支えられ2期4年間を過ごすことが出来ましたことに感謝を申し上げます。ありがとうございました。本会と会員の皆様の益々の発展を祈念しまして総会のご挨拶と致します。



また、会員懇談会では、『認定代理士からトータルプランナーへの移行について』の質問が出されました。

『移行については、6月2日以降に、損保協会のホームページから入り、各自web上で申請してください。 (日本代協HPトップページ、新着情報 2014.6.19 参照) 期限は、11月末迄です。わからない方は、坂井教育委員長か県代協事務局までお問い合わせください。』との回答がありました。



さらに、懇親会では、野本敏昭日本代協専務理事、保険会社、賛助会員を来賓にお迎えし、総勢91名が参加しました。

井上新会長挨拶、吉行日本興亜損害保険熊本支店長来賓代表挨拶、その後、村上顧問の乾杯で開宴。出席者同士、賑やかに交流を深めました。

ホームページは、
熊本県代協 で **検索**
<http://www.k-daikyo.or.jp>

井上浩一新会長挨拶

本日は第49期通常総会に多数ご参加頂き誠にありがとうございます。あいあーる保険(株)代表の井上でございます。通常総会におきまして熊本県代協の会長に任命されましたのでご挨拶申し上げます。

今、私達損害保険プロ代理店の置かれた立場は、市場の成熟化や他チャネルからの攻勢、改正保険業法の成立により益々代理店・募集人の質を求められることとなります。これからは真のプロ代理店が勝ち残る時代が到来したとも言えます。組織力こそ最大の武器です。組織率を上げましょう。社会から認知され誇りを持てる団体としていきましょう。

一つ「縁」(出会いこそ全て)

二つ「使命感」(生きていく原動力)

三つ「夢」(明日への希望)

を持ち続けながら、お客様から真に選ばれる地域に根差した身近な保険代理店となるべく会員一致団結して日本一の県代協を作り上げましょう。

(第49期熊本県代協通常総会懇親会にて)

平成26年度の組織図と年間計画につきましては、ホームページに掲載しています。ぜひご活用ください。

ホームページは、
熊本県代協 で **検索**
<http://www.k-daikyo.or.jp>

役員・支部長紹介

平成26年度、役員・支部長は、次の方々です。よろしくお願いいたします。

【正副会長・委員長等】

会 長	井上 浩一 (代表理事)
専務理事	澤村 良二 (理事)
副会長	伊藤 裕朗 (理事)
副会長 事務局長	田河 逸夫 (理事)
副会長 組織委員長	中村 文治 (理事)
監 事	福田 豊
監 事	上土井 宗男
顧 問	村上 暢敏
顧 問	尾場瀬 和男
企画環境委員長	甲斐 陽介 (理事)
教育委員長	坂井 一也 (理事)
C S R 委員長	郡 英宏 (理事)
事業委員長	廣重 真 (理事)
広報委員長	中山 貴夫 (理事)

女性部長	原口 和子 (理事)
青年部長	高井 史敬
認定保険代理士 会長	永村 哲宏 (理事)

【支部長】

中央ブロック	
中央支部	久保 稔 (理事)
健軍支部	三浦 秀登士
水前寺支部	高井 史敬
北ブロック	
北支部	重岡 康博
玉名支部	堀本 武司
鹿本支部	原山 英一
熊本東支部	松岡 弘憲
南ブロック	
八代支部	岩下 司 (理事)
宇城支部	坂本 伸章
天草支部	井本 一彦
人吉支部	小屋松 秀二

総会セミナー開催

5月21日(水) ニュースカイにて、86名が参加し、総会セミナーが開催されました。

一般社団法人 日本損害保険代理業協会 野元敏昭専務理事を講師にお迎えし、『募集制度を巡る最近の業界動向と代理店の対応』の演題で、約2時間行われました。



支部長委員長会開催

支部長委員長会は、原則毎月第一水曜日に開催されます。

会議では、会長挨拶に続き、県代協の活動報告(開催月の前月分)、また各委員会より活動報告等が行われ、会議の後半では、各支部より、活動報告(開催月の前月分)と質疑応答が行われます。

支部長委員長会の詳細につきましては、ホームページに掲載の議事録にて、ご確認ください。

【各支部から主な質問等】

4/2

・アイエスとの話し合いの進展はないのか?
⇒3月中に役員に連絡していたが、アイエス内で話し合いがなされていない状態です。今後話し合いを持ちたいと思います。

・天草支部の例会の出席率が高いが、どんな内容ですか？

⇒年2回は、食事有だが、他は食事なしで例会を行っている。意見交換がとても多いです。

5/2

・アイエスの横版は暫く使えないと以前言われていましたが？

⇒アイエス出資会員は縦版を使ってくださいという意味です。出資会員でない方が横版を使ってください。現行縦版では収入は入りません。

・募集人数報告について、委託型も人数に入れるのか？

⇒人数に入れてください。

・天草支部では、今年もチラシを入れますか？

⇒4月6日に第1回目を入れました。

・認定代理士からトータルプランナーに変わりますが、認定授与式はどうなりますか？

⇒代協としてはなくなります。損保協会認定することになります。金バッチは会員バッチとなります。

・50周年の積立金100万円は全て使うということですか？

⇒セミナーや記念誌作成にと考えています。まだ、具体的な内容は未定です。

(意見)

・記念誌の広告に口数方式で寄付を募ったらお金も集まるのではないか？例えば一口3,000円のように。

⇒検討してみます。

6/4

・支部挨拶回りについて、どこか1カ所に集まって方がいいですか？

⇒代理店には一応一通り回りますが、他に

集まる日(休日等)があるのであれば、改めて訪問します。

・会員代理店の予定もありますし、全員回るのは無理なのでは？

⇒会員は留守でも構いません。ご挨拶に伺うだけです。名刺やメモをポスト等に入れるだけでも構いません。中央・健軍支部は人数が多いので日を分けてもいいです。

・役所等の退職者は団体構成員になるのですか？団体割引が使えるのは不公平募集にあたらぬのですか？

⇒不公平募集にはあたりません。各保険会社は団体とOB団体とで割引率を変えており、全国規模の団体(県、市、教職員など)であるならばOB団体として認められています。ただし何らかの活動をしているOB団体に限ります。保険加入目的のOB会、OB団体は認められていません。

・代協で定期的にメモ帳を購入していますが、これは収益に入らないのですか？

⇒収益になるのはカレンダーのみです。タオルやメモ帳は入りません。今後入るよう検討します。

支部長会議の議事録につきましては、毎月ホームページに掲載しています。

ぜひご活用ください。

ホームページは、

熊本県代協 で 検索

<http://www.k-daikyo.or.jp>

レディース会開催

女性部（レディース会：原口部長）は、4月9日、5月14日、6月11日、県代協事務局にて、定例のレディース会を開催しました。

【主な討議・決議・報告事項】

4/9

- ① 異業種交流会について・・・（原口会長より）「ネイチャー（垂見会長）」を訪問。
今後どのような活動をしていくか検討中であることを伝える。様々な勉強会をすることを勧められた。今後何かイベント等あれば声を掛けて頂くようお願いした。
- ② 各社（日本興亜、三井住友、東京海上日動、損保ジャパン、共栄火災）の自動車保険の勉強会を行いました。

5/14

- ① 各社（あいおいニッセイ同和、東京海上日動、日本興亜、エース、三井住友海上）の火災保険（住まいの保険）の勉強会を行いました。
- ② 通常総会の議事録作成のお手伝いをします。

6/11

- ① 来月からの開催は、第4水曜日、13時から14時までとする。
- ② 各社（あいおいニッセイ同和、エース、東京海上日動）の火災保険、傷害保険について勉強会を行いました。
- ③ 7月18日に懇親会を開催します。

第1回理事会開催

4月9日（水）、県代協事務局にて、第1回理事会が開催され、下記事項が審議されました。概要は次のとおりです。
会議に先立ち、尾場瀬会長からは、「第1回目ですが、総会終了までは現メンバーで、よろしくお願いします。本日は、第5号まで議案がありますが、ご審議ご承認よろしくお願いします。」との挨拶がありました。

【審議事項】

- 第1号議案 平成25年度事業報告案
- 第2号議案 平成25年度収支報告案
- 第3号議案 平成26年度収支予算案
修正案承認の件
- 第4号議案 平成25年度会員増強
優秀支部表彰案承認の件
- 第5号議案 女性部設置案承認の件

【報告事項】

今後の日程について報告、全員で確認しました。
最後に、監事より、「会費未納者リストについて、総会での質問に対しては、詳しい報告をした方が良くと思う。26年度もしっかりやっていきましょう。」「新事務局員については、熊本県代協にとってチャンスだと考える。また、事業収入については、長期的な計画を作成するよう要望する。さらに、会員拡大については、専業、兼業がどうやったら一緒にやっていけるのかを考えながら、拡大してほしい。」との講評がありました。

新支店長歓迎会開催

6月4日(水)、城見櫓にて、新支店長歓迎会が開催されました。

会では、松村洋祐九州支店熊本支社長(共栄火災海上保険)、白水英人支店長(日新火災海上保険)の2名をお招きし、県代協からは、13名が参加。さまざまな意見交換が行われ、懇親を深めることが出来ました。



新入会員オリエンテーション開催

6月20日(金)、損害保険ジャパン水道町ビルにて、3名の新入会員の方が参加され、新入会員オリエンテーションが開催されました。

執行部より、日本代協・熊本県代協の活動について詳細な説明があり、さらに出席の組織、教育、事業、広報の各委員長より、今年度の具体的な取りくみについて説明がありました。

DRP九州大会開催

平成26年6月6日(金)、佐賀市のロイヤルチェスター佐賀にて「DRPネットワーク九州ブロック大会IN佐賀」が開催されました。県代協からは、田河副会長と廣重事業委員長が参加、その他、九州各県のDRP加盟店工場、各県代協役員、保険会社、DRP本部役員、協賛会社等計116名が出席し盛大に開催されました。

以下、廣重事業委員長の感想です。

「全国のDRP加盟店工場を活用し、熊本県代協会員の業務がさらにスムーズに出来るよう、事業委員会を通じて発信できればと強く思いました。」



第1回県ブロック会議開催

6月20日(金)、損害保険ジャパン水道町ビルにて、執行部、委員長、支部長、各支部担当委員、総勢49名が参加し、第1回熊本県代協支部担当者ブロック会議が開催されました。

会に先立ち、井上会長より「本日は、熊本県代協として初の試みとなる記念すべき第1回目のブロック会議です。これまで個別に開催しておりましたが、今年度は、各委員会を統合して開催します。目的としては、支部担当の委員の方に代協に対する理解を深めていただくこと、各委員会の活動を委員会のメンバーにとどまらず広くアピールすること、情報の共有化、問題意識の共有化を図ること、時間的効率化を図ることです。」との挨拶がありました。

また、村上顧問より先に開催された日本代協総会の報告など、日本代協の現況が報告されました。

さらに休憩をはさみ、委員会ごとの討議が行われ、今年度の事業計画について認識の一致を図りました。



県代理士会会長からの 緊急メッセージ

『日本代協認定保険代理士』について

『日本代協認定保険代理士』資格は、2014年6月30日付けで終了し、新たなステージに進みます。具体的には、認定保険代理士の資格は損保協会認定の『損害保険プランナー』に第一段階の意向をした後に、第二段階として『損害保険トータルプランナー』へ移行することになります。

『日本代協認定保険代理士』の名称について

今回の移行に伴い、7月1日より『日本代協認定保険代理士』の名称は使用できなくなります。これまで使っていたPR資料(のぼり、ポスター、チラシ、名刺等)は使用できなくなりますのでご注意ください。各代理店にて作成しているホームページ等にも名称を使用している場合は修正を行ってください。

ただし、旧資格として表記が必要であれば『(旧)日本代協認定保険代理士』としてください。

認定保険代理士バッジ(金バッジ)については会員バッジとして今後も着用可能ですが、画像の利用は不可です。(名刺等にマークを記載することも不可です)

認定保険代理士の方へお願い

まずは自分の名刺や普段使っている会社案内資料、ホームページなどに『日本代協認定保険代理士』の名称を使っていないか確認を行ってください。使用している場合は至急訂正をお願いいたします。

- ① 損害保険プランナーへの移行申請をしているか確認をしてください。

第一段階の移行である『損害保険プランナー』への移行申請が未済の方は第二段階の移行に進めません。早急に第一段階を完了してください。移行申請方法は日本代協ホームページ 新着情報 2014.02.26【認定保険代理士の「損害保険プランナー」(損害保険大學課程専門コース)への移行認定について】をご参照ください。

【問い合わせ先】教育事務センター：

03-6736-2531

② 損害保険トータルプランナーへの移行

既に第一段階の「損害保険プランナー」への移行認定済みの方は、2014年6月2日以降に、損保協会の「募集人・資格情報システム」から第二段階の移行である「損害保険トータルプランナー」への移行認定申請が可能になりますので、速やかに申請を行ってください。

移行申請方法は、日本代協ホームページのトップ画面、新着情報 2014.6.19【認定保険代理士】“損害保険トータルプランナーへの移行申請早わかり”を参照してください。

2014年11月末までに移行申請されませんと、資格を失う場合がありますので、ご注意ください。

今後のスケジュール

7月2日	第3回支部長委員長会 損保ジャパン水道町ビル
7月4日	九州南ブロック協議会 熊本県
7月30日	第3回理事会 流通情報会館
7月30日	委員長会・執行部会 流通情報会館
8月6日	第4回支部長委員長会 未定
8月15日	熊日新聞広告掲載
8月27日	委員長会・執行部会 流通情報会館
9月3日	第5回支部長委員長会 未定
9月24日	委員長会・執行部会 流通情報会館

日本代協ニュース発行について

日本代協から『日本代協ニュース』が発行されています。

内容確認をお願いします。

●5月30日 第271号

「平成26年度第1回理事会開催」他

ホームページは、

熊本県代協 で 検索

<http://www.k-daikyo.or.jp>

編集後記

ワールドカップの日本代表はグループリーグを0勝2敗1分として、決勝トーナメントに進出できませんでした。史上最高の選手層といわれて、実際に海外で活躍する選手の多さにはビックリします。それでも4年間掛けて準備した結果は惨敗といわざるをえないようです。次の4年を新しい体制で準備をしてもらいたいです。

代協も5月の総会にて井上会長の新体制がスタートしました。挨拶にもあるように、これからは保険募集人の『質』が問われる時代になります。

代協会員の皆様の資質の向上にお役に立てる情報や代協の動きを、代協ニュースやホームページを通じて、会員の皆様に発信していければと思いますので、よろしくお願いいたします。

熊本県代協 広報委員会